

2 意見内容と検討結果

整理番号	区分	意見内容	対応区分	検討結果
祐天寺駅周辺整備方針の策定にあたって				
1	個人	【他地区の取り組みと祐天寺駅周辺地区の関係について】 目黒区の他の地区でどのような取り組みがあって、祐天寺ではこのような方針を策定しているのか。	6	区内の主な駅周辺で地域の状況に応じて同様の計画を策定しており、東横線沿線では、祐天寺駅以外の駅周辺で整備計画等を策定しております。祐天寺駅周辺では、ここ数年の駅改良工事など街の変化や地域の街づくりの機運の高まりを受け、この度整備計画策定に取り組んでいます。
2	審議会	【街づくり懇談会について】 今まで計10回開催されているということで、素晴らしいことだと思う。その中で、参加者について、理想としては若者世代から御高齢の方までいろいろな意見を聞くべきかと思うが、実際の参加者の年齢層はどのくらいか。また、属性として、その地域に住んでいる方、お店を営んでいる方など、地域の関わりとしてどういった参加者がいるのか。	6	地域の団体の代表の方、例えば町会・自治会、住区住民会議、商店会や学校・幼稚園、交通事業者、公募区民の方に御参加いただいています。年齢層は、団体の代表の方はやや高齢ですが、学校の先生にも参加いただいています。他に、街頭、地域の出店者、また中央中学校・目黒高校へのアンケート調査やパブリックコメント等も行っており、若い方の御意見もお聞きして補っているところです。
第1章 整備の基本的考え方				
3	個人	【商店街の活性化と住環境の維持・創出について】 整備構想の目標1の方向性1に商店街の活性化、方向性2として暮らしやすい住環境の維持・創出とあるが、この2つを同時進行することは非常に難しい。区としてはどちらに重点をおいて考えているのか。	6	祐天寺に関しては、商業地と静かな住環境がバランスよく調和し、共存している地域だと捉えています。本方針素案の整備の方針1に「商店街の活性化」、方針2に「住環境の保全と創出」を取り組んでいく概ねのエリアを示しており、どちらも重要であると考えています。
4	議会	【整備優先度について】 「整備優先度の考え方」については、3点示し優先度の高いものから10年間以内に取り組んでいくとしているが、住民の要望が強い駅前交番の設置、駅前広場のあり方や車と歩行者の安全対策については、早急に取り組むこと。	4	駅前広場の整備や安全な歩行環境の整備は、本方針素案の「整備の進め方」で「優先的に検討・整備を進める取組」に位置付けています。整備メニューの具体的なスケジュール等は、ご指摘の意見を参考に来年度策定予定の整備計画で示していきます。 交番の件は、街づくり懇談会、住民説明会、パブリックコメント等で多くのご意見を頂いており、引き続き関係機関と調整していきます。
5	審議会	【整備優先度について】 整備優先度の考え方について、素案3ページに10年の期間が示されているが、安全な歩行環境の整備や災害対応等の中で、何が緊急的にすぐ着手できるのか、あるいは一定の期間がかかるのか、整備方針の中で示すことはできないか。特に、本当に緊急性の高いもの、すぐに着手できるものについては、最初に2年間とか3年間といった形で示すことができないのか。	4	早期に着手するもの、数年かかるものなど、具体的な事業のスケジュール等は、本方針素案の「整備優先度の考え方」や「整備の進め方」を踏まえ、ご指摘の意見を参考に来年度策定予定の整備計画で示していきます。
6	個人	【整備メニューの早期実行について】 アクションプラン1に、すぐに取り掛かれそうなメニューがあるように思う。アクションプラン1に関することは費用がそんなにかからないで始められるのではないか。若い人が集まる可能性がある。何か試すことは大事だと思う。10年先や20年先の話ばかりでなく、来年より具体的に進めるなどできないか。	4	早期に着手するもの、数年かかるものなど、具体的な事業のスケジュール等は、本方針素案の「整備優先度の考え方」や「整備の進め方」を踏まえ、ご指摘の意見を参考に来年度策定予定の整備計画で示していきます。

整理番号	区分	意見内容	対応区分	検討結果
7	個人	【整備メニューの早期実行について】 交番以外の方針素案については、出来るところから早急に予算をつけて進めて欲しい。この改善に合わせて土地の指定を少しずつ変更していくなど、フレキシブルに良い街づくりの為、力を貸して欲しい。	4	早期に着手するもの、数年かかるものなど、具体的な事業のスケジュール等は、本方針素案の「整備優先度の考え方」や「整備の進め方」を踏まえ、ご指摘の意見を参考に来年度策定予定の整備計画で示していきます。用途地域の変更は、原則として地区計画の策定を前提とし、東京都市計画として決定されます。
8	個人	【整備メニューの早期実行について】 具体的に今年中に実施できる事業から進めていくのはどうか。駅前広場の検討など意見を聞くことから始められないか。駅前広場に関するアンケートでも駅ビルから雨に濡れないバス停などが出ていたが、難しいとは思いますが、事業としては東急の協力が必要である。例えば、駅ビル一階のテナントについて、交番を中に入れてもらうことや、テナントを少しセットバックしてバス停を広げるなど。また、現在の公衆トイレのスペースを有効活用するなどできないか。	4	駅前広場の整備や安全な歩行環境の整備は、本方針素案の「整備の進め方」で「優先的に検討・整備を進める取組」に位置付けています。整備メニューの具体的なスケジュール等は、ご指摘の意見を参考に来年度策定予定の整備計画で示していきます。東急に関しては、街づくり懇談会に東急バス、東急電鉄の方にも参加いただいています。個別でも調整をしています。
9	個人	【整備メニューの早期実行について】 アクションプランがたくさんあるが、交番やトイレの問題は早急に取りかかって欲しい。今まであったものがなくなっているのだから。精査をして、今年中にでも結論が出そうな事はすぐに取り組んでほしい。	4	早期に着手するもの、数年かかるものなど、具体的な事業のスケジュール等は、本方針素案の「整備優先度の考え方」や「整備の進め方」を踏まえ、ご指摘の意見を参考に来年度策定予定の整備計画で示していきます。交番の件は、街づくり懇談会、住民説明会、パブリックコメント等で多くのご意見を頂いており、引き続き関係機関と調整していきます。
第2章 整備メニュー				
【整備の方針1】 歴史と新しい文化が感じられる賑わいと個性あふれる商業地の形成				
10	個人	【SNSの活用について】 Wi-Fiや公衆無線LANの整備は、具体的に考えているのか。通信機器がどんどん進化していく。また、現状で祐天寺に関して区としてSNSを通じて発信しているのか。住民まかせか。	4	ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン1「祐天寺駅や周辺地域の資源を活用したまち歩き観光の強化」で「公衆無線LANの整備や観光アプリの充実」を整備メニューとして位置付けています。 Wi-Fiは、今年度導入予定です。 SNSのご提案は、本方針素案の「整備優先度の考え方」や「整備の進め方」を踏まえ、整備メニューの実施・検討段階で参考にしていきます。

整理番号	区分	意見内容	対応区分	検討結果
11	個人	<p>【賑わいと個性あふれる商業地の形成について】 現在「文化」と記載のある内容も今後具体的施策に行く前に住民・来訪者を「行動・体験」という観点から分類していくとよい。すなわち現在ある地域資源を例えば以下のように分類していく、その観点から地域資源を改めて掘り起こす必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食体験: CAFE KEATSやアクオリーナ、アパッペマヤジフなど特色ある飲食店 ・芸術体験: アクセサリーミュージアムやFIA、風と雲など、私設ミュージアムやギャラリー、レンタルスペース ・歴史体験: 祐天寺、芦毛塚、庚申塔など ・生活基盤体験: コインランドリー、アパレルやビデオレンタル、保育施設、囲碁など <p>こうした体験情報の提供を日々更新していくことが必要だが、地域アプリというのはえてして開発費用だけかかって維持コストも高い。「サイン(情報の掲示)」について駅・通常のウェブサイトをポータルにすることを推奨する。</p> <p>絵地図ができれば大きく印刷し、駅ビルのよい場所に掲示するとよい。 また駅の壁も可能な限り、仕様を決めた上で各店舗や企画展の掲示を許容できる方針にしていくと思う。</p> <p>(駅に対しても掲示費用を提供したり、駅の清掃・整備について費用負担したり、イベントに駅を組み込んだりと地域とインフラである駅が共創関係になるようにしなくてはならない。)</p> <p>この取り組みは目黒区をトップに、東急電鉄、商店街組合、主だった施設の長に声をかけ、委員会形式とし、各施設の利益追求ではなく、街の活性化という公益的な視座から意見をまとめるよう強く求めて、以降「整備の方針4」にも関わってくるが住民主体の街づくりにスムーズにつなげていけるとよい。</p> <p>現在の計画だと祐天寺方面にのみ重点的に施策をするようだが、山手通り方面にも地域資源はあり、山手通りのドンキ・ホーテやスターバックスリザーブロースタリー東京へ祐天寺から抜ける人の流れを作る(ペットの散歩モデルコースやカフェめぐりルートの策定など)ことで田切公園や蛇籠岡も活性化し</p>	2	<p>ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン1「祐天寺駅や周辺地域の資源を活用したまち歩き観光の強化」で「みどりの散歩道との連携を含めた、歩きたくなる散策ルートの検討と地域資源の発信」を整備メニューとして位置付けています。ご提案いただいた地域資源の分類やサイン、駅の利活用は、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。</p> <p>また、検討や実施段階の体制づくりについても、本方針素案のアクションプラン8「地域主体の活動強化とエリアマネジメント活動への展開」の実現に向けて検討していきます。</p>
12	個人	<p>【まち歩き観光の強化について】 現在でも「ポケモンGO」「INGRESS」「ドラクエウォーク」「ハリーポッター魔法同盟」などで街を散策されている方に多く出会う。そのスポットの多くは、名所・旧跡、公益的な施設だったりするので、そういう近隣エリアからの流入や多くの時間を地域で過ごす高齢者や生活者の方々に対し、街歩きマップはサインとは別に検討してほしい。実際成功している地域も多いし、それほど予算もかからず、街に興味を持ってくれる機会にもなりえると思う(地図に描き入れられるために広告費を必要とするパターンとそうではないパターンがあり、どちらも一長一短である)。いずれにも駅を情報のハブとする必要があると思う。</p>	4	<p>ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン1「祐天寺駅や周辺地域の資源を活用したまち歩き観光の強化」で「サイン計画や案内マップの検討」や「みどりの散歩道との連携を含めた、歩きたくなる散策ルートの検討と地域資源の発信」を整備メニューとして位置付けています。ご提案いただいたゲームスポットや街歩きマップの取扱いについては、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。</p>
13	個人	<p>【まち歩き観光の強化について】 公共LANの導入にはやや否定的な立場である。電波が切れた・切れない、LANのせいでサイトの動作が重い軽いは非常にストレスである。</p> <p>それよりは「充電切れ」の対応策のほうが望ましいと考える。商業エリアに対して「充電ボックス」の導入補助金を設定し、店舗が集客を兼ねて「充電できます」とアピールできるほうが良いのではないかと思う。各店舗に導入しなくてもチャージ空港などのような大型の冷蔵庫くらいのものを街角の空き家に設置しておくのも良いかと思う。(そこにイスなどは置かず、近隣の店で時間をつぶさせる工夫も必要だと思う)</p>	4	<p>ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン2「多様な世代の活躍や訪れたい街なみの賑わいと個性あふれる商店街の形成」で「イベント等の商店街活動の周知と支援制度の活用」や「地域活性化に資する空き店舗の利活用検討」を整備メニューとして位置付けています。ご提案いただいた充電ボックスについては、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。</p>

整理番号	区分	意見内容	対応区分	検討結果
14	団体等	<p>【祐天寺駅や周辺地域の資源を活用したまち歩き観光の強化について】</p> <p>祐天寺は多くの文化財を所有し、境内に建つ木造建造物のほとんどが文化財の指定を受けたり登録されている。しかしながら、その案内看板は、都指定・区指定・国登録とそれぞれ別の形態で設置され、大変見づらく何が文化財なのか一目では分からない。このような行政の縦割りの弊害を今回の整備プランで解消し、祐天寺のみならず祐天寺周辺の文化財が駅前の区有地等で一目で確認できるようなものを設置することを要望する。併せて、その文化財と連動して、公衆無線LANを活用したプログラムがあると観光の一助となるので、観光アプリの充実の中に取り入れていただきたい。</p>	4	ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン1「祐天寺駅や周辺地域の資源を活用したまち歩き観光の強化」で「サイン計画や案内マップの検討」を整備メニューとして位置付けています。ご提案いただいた祐天寺周辺の文化財の案内等については、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。
15	個人	<p>【周辺地域との連携について】</p> <p>中目黒駅が20万人、学芸大学駅が8万人の乗降客がある間の祐天寺駅だが、乗降客は約3万人と比較すると少ない。 にぎわいも豊かな住環境も人がいてはじめて可能ではないかと思う。 まずは立地を生かし、両地区をつないで人の流れをつくりだしてはと思う。 整備方針にもあるように、中目黒地区から店舗の集積が進んできているのを活用し、蛇崩川緑道と東急線高架下ラインを整備して回遊性を高めてはと思う。 回遊性を高める視点として、食べあるきやお寺めぐりだけではなく中目黒地区にある美術館と祐天寺駅付近にもある美術館などの連携や空き店舗を利用したりリサイクル市など(中目黒ではさかんです)連携などできるのではないかと思う。</p>	4	ご意見の趣旨については、本方針素案の整備の方針1「歴史と新しい文化が感じられる賑わいと個性あふれる商業地の形成」は、祐天寺駅周辺地区だけでなく、中目黒地区などの周辺地域との連携を想定しています。 空き店舗については、アクションプラン2「多様な世代の活躍や訪れたくなる街なみの賑わいと個性あふれる商店街の形成」で「地域活性化に資する空き店舗の利活用検討」を整備メニューとして位置付けています。ご提案いただいた回遊性を高める取り組みは、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。
16	個人	<p>【周辺地域との連携について】</p> <p>中目黒との連携を深める道路づくりに工夫を欲しい。(歩行者専用道路をつくるなど)</p>	4	ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン1「祐天寺駅や周辺地域の資源を活用したまち歩き観光の強化」で「みどりの散歩道との連携を含めた、歩きたくなる散策ルートの検討と地域資源の発信」を整備メニューとして位置付けています。ご提案いただいた中目黒との連携については、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。
17	審議会	<p>【外国人観光客について】</p> <p>外国人観光客が増えるのは祐天寺だけでなく全体だが、区行政としてどうしていくのか。</p>	6	本方針素案の整備の方針1「歴史と新しい文化が感じられる賑わいと個性あふれる商業地の形成」で多様な来訪者を呼び込む取組としています。 具体的な整備メニューの内容は、整備メニューの実施段階で参考にしていきます。
18	審議会	<p>【空き店舗の活用について】</p> <p>祐天寺の空店舗は、地主さんの関係があると思うが、行政としてどのように指導していくか。</p>	4	本方針素案のアクションプラン2「多様な世代の活躍や訪れたくなる街なみの賑わいと個性あふれる商店街の形成」で「地域活性化に資する空き店舗の利活用検討」を整備メニューとして位置付けています。 空き店舗の対応は、整備メニューの実施段階で参考にしていきます。
【整備の方針2】みどり豊かで居心地良く安全・安心な住環境の形成				
19	個人	<p>【防災・減災について】</p> <p>アクションプラン3について、この計画の中では、何に対する防災なのか減災なのか、説明頂きたい。</p>	6	本地区には、木造住宅が密集している地域や浸水想定エリアがあります。地震時の避難路の確保や、大雨による被害を最小限に食い止めるためなどの取組です。

整理番号	区分	意見内容	対応区分	検討結果
20	個人	<p>【防災性の高い住環境の形成について】</p> <p>30年以内に70%の確率で発生するとされる首都直下地震において、祐天寺周辺地区は、2013年公表された内閣府の想定被害を見ると、五本木地区は焼失棟数(250m四方のエリア内で建物が焼失する数)が非常に多くなっている。</p> <p>このような場合には、避難場所に避難する。</p> <p>避難場所として、五本木1～3丁目、上目黒3～5丁目等は世田谷公園一帯へ、祐天寺1～2丁目等は中目黒公園一帯が指定されている。</p> <p>では、実際に地震発生時に、避難場所までの避難路は使えるのかという調査・検証が具体的にされているとは思えない。</p> <p>そこで、現在、作られている整備方針素案について、首都圏直下地震への対応をもっと強く打ち出して欲しい。</p> <p>具体的には、「避難場所への避難ルートの整備」を入れてほしい。</p> <p>また、より具体的には、「沿道建物の耐震化・不燃化の促進及び各種助成制度のさらなる周知」の対象として、五本木地区では、以下のルートを加えて欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五本木通り ・(420号線へ出るためのルートとして)祐天寺南高架下駐輪場からマンション・パロス祐天寺までのルート <p>(祐天寺1～2丁目側は、土地勘がないので、不明)</p>	4	<p>ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン3「防災性・防犯性の高い住環境の形成」に関連します。地域防災計画で緊急道路障害物除去路線として、駒沢通り、祐天寺駅通り、五本木通りが指定されています。ご提案いただいた避難場所への避難ルートの整備等は、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。</p>
21	審議会	<p>【木造住宅密集地域について】</p> <p>この地域は、木造密集地域であり、狭あい道路を拡幅しなければいけないところだと思うが、例えば不燃化特区にして、10年以内に達成するという目標で進めるとすると、弊害になるようなものがあるのか。</p>	4	<p>ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン3「防災性・防犯性の高い住環境の形成」で「木造住宅密集地等の改善のためのルールづくりの推進」を整備メニューとして位置付けています。</p> <p>過去、一部エリアで木造住宅密集事業を行い、全体として不燃領域率が向上しましたが、低い地域も残っています。</p> <p>ご提案いただいた内容については、国や都の補助の導入も含めて、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。</p>
22	個人	<p>【交番、公衆トイレについて】</p> <p>周りの人達は、交番の問題を最優先に解決するべきと考える意見が多い。つけ加えれば、公衆トイレを残すのであれば、もっと清潔感のあるトイレに改装して頂きたい。中高生の女の子が利用したくないと思われる様では街の雰囲気も壊してしまう。現在よりも、より良い祐天寺の街づくりをよろしく願いたい。</p>	4	<p>ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン3「防災性・防犯性の高い住環境の形成」で「交番の場所を分かりやすくする対策」を整備メニューとして位置付けています。また、アクションプラン4「みどり豊かでゆとりある良好な住環境の保全と創出」で「祐天寺駅前トイレ環境の検討」を整備メニューとして位置付けています。</p> <p>公衆トイレは、区内の老朽化した施設から改修しており、現時点で改修の時期は未定ですが、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。</p> <p>交番の件は、街づくり懇談会、住民説明会、パブリックコメント等で多くのご意見を頂いており、引き続き関係機関と調整していきます。</p>
23	個人	<p>【交番について】</p> <p>毎回話題になる駅前交番の場所変更は絶対にやってもらわなくてはならない。何かが起こってからではおそい。区だけで動けないのであれば、皆で要望書を作り、区長、警察署長、東急電鉄社長宛に出さなくてはならない。</p>	4	<p>ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン3「防災性・防犯性の高い住環境の形成」で「交番の場所を分かりやすくする対策」を整備メニューとして位置付けています。</p> <p>交番の件は、街づくり懇談会、住民説明会、パブリックコメント等で多くのご意見を頂いており、引き続き関係機関と調整していきます。</p>

整理番号	区分	意見内容	対応区分	検討結果
24	個人	<p>【みどり豊かでゆとりある良好な住環境の保全と創出について】</p> <p>緑が多くなると継続的なメンテナンスが必要になる。今後緑が増えていくことにより無償ボランティアや地域のかたの善意でカバーしきれない部分もあると思う。定期的に目黒区のシルバー人材サービスや福祉工房の方々などに委託する形で、報酬をきちんと発生させながら、街の維持の仕組みを検討いただけないかと思う。</p> <p>また、緑が多くなると生き物の隠れ場所としても機能する。そのため、ペットの糞尿、野良猫への餌やりなどの問題も発生すると思う。野生動物や野良猫は別途考える必要はあるが、整備された場所にはペットマナー啓発のサインなどを設置する必要があると思う。</p>	4	ご提案いただいたみどりの維持の仕組みやマナー啓発については、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。
25	個人	<p>【交流の場づくりについて】</p> <p>今、駐車場や、空き地となっているところを、区で買い取り、地域や敬老会などで花を育てたりすると良いと思う。ベンチやテーブルがあれば、お年寄りや小さな子を連れての憩いの場になると思う。</p> <p>桜、梅、沈丁花、柿、みかん、きんかん、イチヂク、など、自由にとって食べられる果樹も植えられたら良いなと思う。</p> <p>平塚幼稚園の裏を抜けたあたりに、そうした、小さな公園があり、そんな公園があちこちあると、休みながら楽しみながら、散歩ができそうである。</p> <p>うっそうとした公園でなく、明るい感じの公園が良いなと思う。お年寄りだけでなく、小さな子にも憩える公園ならば、交流もある。</p> <p>あとは、そこに、植栽やベンチだけでなく、ちょっとした甘味や軽食を手作りで食べさせる、お店が木造りであると、楽しいと感じる。私、やりますよ。</p> <p>学大や中目黒とちがった、この取り残された感じが、また、すごく好きである。この雰囲気を保ったままの開発が良いなと思う。</p>	4	<p>ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン4「みどり豊かでゆとりある良好な住環境の保全と創出」に「公園ボランティア活動への参加促進及び公園の活性化・維持管理の推進」などを整備メニューに位置付けています。</p> <p>ご提案いただいた憩いの場や交流の場づくりについては、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。</p>
26	審議会	<p>【子どもの視点について】</p> <p>昔は子どもが遊べる場所がたくさんあり、危険な場所があまりなかった。街づくりは大人が住みやすく計画される印象があり、素案には子どもの存在が出てきていないため、子どもが安全で暮らせる場所や視点を入れてほしい。</p> <p>例えば神社であるが、かつては自由に遊べた。一つは親のクレームによって神社を開放できなくなっており、代々続いてきたイベントもできなくなっている。そういったことによって子どもたちの自由が奪われている。例えば自身で責任をとれる家庭のみが神社で遊べるようにするなどしないと子どもたちがかわいそうである。</p>	1	<p>ご提案いただいた内容を踏まえて、アクションプラン4「みどり豊かでゆとりある良好な住環境の保全と創出」、6「祐天寺駅通り等における歩行者優先の交通環境の確保」、7「自転車の走行環境や利用環境・マナーの向上」に、子どもの遊び場や通学路の安全について以下のように、修正、追記します。</p> <p>○アクションプラン4(P.10～11)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域活性化の場となる公園等の維持管理・利活用等の取組」を「子どもの遊び場、地域活性化の場となる公園等の維持管理・利活用等の取組」と修正 ・「公園ボランティア活動への参加促進及び公園の活性化・維持管理の推進」を「公園ボランティア活動への参加促進及び公園等の活性化・維持管理の推進」と修正 <p>○アクションプラン6、7(P.12～14)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「通学路等における交通安全対策のさらなる推進」を追記

整理番号	区分	意見内容	対応区分	検討結果
27	審議会	【子どもの遊び場について】 公園でも禁止事項が増えている。全体としては地域でのお互いの信頼関係ができあがらなくなってしまったことが根本であり、それを行政の施策として解決することは難しい。あくまで行政の施策は支援である。今回良い点としてたくさんの方々が集まって懇談会を何回も実施してこの計画を作り上げたことである。そのネットワークを大切に育てて、地域の人々と連携し、困ったときに行政の力を借りて進めることがよい。	1	ご提案いただいた内容を踏まえて、P.10アクションプラン4「みどり豊かでゆとりある良好な住環境の保全と創出」に、子どもの遊び場について以下のように修正します。 ・「地域活性化の場となる公園等の維持管理・利活用等の取組」を「子どもの遊び場、地域活性化の場となる公園等の維持管理・利活用等の取組」と修正 ・「公園ボランティア活動への参加促進及び公園の活性化・維持管理の推進」を「公園ボランティア活動への参加促進及び公園等の活性化・維持管理の推進」と修正
28	審議会	【子どもの遊び場について】 道路は最も身近な公共空間であり、本来子どもたちが遊んでいいはずである。道路交通法でも往来が頻繁な道路は遊んではいけないが、住宅地街の道路で遊んではいけないとは書いていない。車を運転する人が便利であるから、交通安全教育で遊んではいけないと教わっているが、本来は道路で遊んでいることが理想的な、子どもが町に見える形であり、それを通してコミュニケーションをとることがあるとよいと思う。それを踏まえたことがこの地区整備方針に盛り込まれたら良いと思う。	6	ご意見の趣旨は、交通安全の確保を基本として、参考とさせていただきます。
29	審議会	【公園のトイレについて】 若いお母さんたちの中では公園のトイレのことが話題になっている。子どもは、和式の古いトイレは入れないから、何とかならないかという話がある。田切公園や、上目黒の小さな公園でも、昼間は保育園のお子さんがいっぱいお散歩している。そういった公園や、だれでもトイレを蛇崩川緑道辺りに置くとか、防災面から見ても整備されているのは良いことだと思うので、お金はかかると思うが、ぜひともトイレのことはお願いしたい。	2	ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン4「みどり豊かでゆとりある良好な住環境の保全と創出」でも「公園・緑道等の改修の検討」を整備メニューとして位置付けています。 公園等のトイレのだれでもトイレ化や便器の洋式化は区内全域で老朽化した施設から順次進めています。 なお田切公園と五本木児童遊園のトイレは既にだれでもトイレへ改修済みです。
30	個人	【喫煙について】 改正健康増進法と受動喫煙防止条例に合わせて、駅前だけでなく、小学校周辺でも路上喫煙・屋内喫煙禁止など、児童の健康を守る施策を実施して欲しいと願う。	4	本区でも法の趣旨に沿って受動喫煙防止対策を進めており、本方針素案のアクションプラン4「みどり豊かでゆとりある良好な住環境の保全と創出」で「ポイ捨て禁止のマナー向上の周知と推進・実施や喫煙環境の検討」を整備メニューとして位置付けています。 ご提案いただいた内容は、整備メニューの実施段階で、参考にさせていただきます。
31	審議会	【だれでもトイレについて】 障害を持つ人も外出をする機会が多いので、だれでもトイレを必ず設置してもらいたい。公園には難しいかもしれないので、駅構内に作ってもらいたい。	2	ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン4「みどり豊かでゆとりある良好な住環境の保全と創出」で「祐天寺駅前トイレ環境の検討」を整備メニューとして位置付けています。 公衆トイレや公園等のトイレは、改修等の機会をとらえて、誰でもトイレ化を進めています。なお、祐天寺駅改良工事に伴い、構内にもだれでもトイレが新設されています。

整理番号	区分	意見内容	対応区分	検討結果
【整備の方針3】駅前広場を中心とした安全で快適な歩行者優先の交通環境の形成				
32	団体等	<p>【歩行者優先の交通環境の確保について】 本方針は、さまざまな整備メニューを掲げつつ、その優先度に従って進めていくという考え方に大いに賛同する。その中で安全な歩行環境を第一に取り上げており、ぜひ最優先で進めていただきたい。当地区は概ね住宅街として発展してきたので、裏道はバリアフリーで歩けるが、駒沢通りやバス通りでは、歩道として安全とは言えない状況になっている。緊急自動車に配慮しつつ、歩行者・ベビーカー・車椅子・自転車・自動車・バス等がどのようにしたら安全に通行できるか、それぞれの通りの特性を踏まえて、第3章にあるような整備手法をまとめ上げていただきたい。</p> <p>それには、電柱の地中化などのハード面、人優先道路・車優先道路などの考え方の導入や時間規制などのソフト面、それぞれに知恵を出して可能な整備方法を検討していただきたい。</p> <p>また、アクションプラン6では祐天寺駅通りに限定して書かれているが、祐天寺駅通りにバスが通ることを前提に考えると、これ以上の交通量の増加は厳しいと考えられ、駒沢通りからみよし通りへ人・ベビーカー・車椅子・自転車を誘導するような施策が必要となるのではないか、みよし通りと一体的な整備が必要と思う。</p>	4	<p>ご意見の趣旨は、本方針素案の「整備の進め方」で「優先的に検討・整備を進める取組」に位置付けています。整備メニューの具体的なスケジュール等は、ご指摘の意見を参考に来年度策定予定の整備計画で示していきます。ご提案いただいた様々な通行、無電柱化、規制、みよし通りへの誘導等については、整備メニューの実施段階で、参考にさせていただきます。</p>
33	個人	<p>【駅前広場について】 駅前広場で高齢者が怪我をするような街にはしたくないので、歩行者優先で整備をして欲しい。</p> <p>ただし、例えばバリアフリーで電柱をなくすとあるが、電柱がなくなると車椅子の方は困る。電柱があると、車椅子の方が陰に避難出来る。簡単にバリアフリーや無電柱化とはいかないのではないかと。</p>	4	<p>歩行者の安全確保を最優先課題と考えており、本方針素案のアクションプラン5「祐天寺駅前広場の整備と利活用の推進」で「駅前広場の整備推進」を整備メニューに位置付けています。ご指摘の無電柱化の影響も含めて検討していきます。</p>
34	個人	<p>【駅前広場について】 世界中の都市には必ず沢山の公園がある。人間は癒やしを求めて緑のある自然に行くのだと思う。現在の祐天寺は都市化してどんどん無機質になってきていると思う。そこでロータリーの真ん中に「噴水」を造り癒やしの場・癒しの街にしてほしい。</p>	4	<p>本方針素案では、アクションプラン4「みどり豊かでゆとりある良好な住環境の保全と創出」とし、5「祐天寺駅前広場の整備と利活用の推進」で「駅前広場の整備推進」を整備メニューに位置付けています。ご提案いただいた内容は、整備メニューの実施段階で、参考にさせていただきます。</p>
35	個人	<p>【駅前広場について】 以前(いつ頃までかははっきり憶えていないが)駅前のロータリーの中心にポールが立っていて、そのトップに大きな時計がついていた。通勤時、又、都心への外出の時、電車に乗るために駅に向かい大きな時計で、時計を見て時間の確認をしていたように記憶している。祐天寺のロータリーのシンボルとして再び大きな時計が登場したらとてもうれしく思う。</p>	4	<p>本方針素案のアクションプラン5「祐天寺駅前広場の整備と利活用の推進」で「駅前広場の整備推進」を整備メニューに位置付けています。ご提案いただいたロータリーのシンボルは、整備メニューの実施段階で、参考にさせていただきます。</p>

整理 番号	区分	意見内容	対応 区分	検討結果
36	個人	<p>【駅前広場について】 <タクシーのりばへ待機するタクシーのスペースの確保> 現状:乗り場に3台、それ以外の車両は、花壇スペースに待機しているが、一般車の駐停車が多く、待機スペースが不足している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前ロータリーへの、一般車両の駐停車禁止にしてほしい。 ・納品等のトラックの、駐車スペースを確保してほしい。 ・有料駐車場を増やし、案内表示を設置してほしい。 ・東横線の中目黒駅、学芸大学駅、及び都立大学駅にタクシー乗り場がなく、それを補完する意味でも祐天寺駅前の充実をお願いしたい。 <p>東横線が運転見合わせの際、タクシー及び東急バスの代替手段としても重要である。高齢者の三宿病院・自衛隊中央病院及び東京共済病院等への通院時の重要な移動手段としても、タクシーの重要性が増加している。</p>	4	<p>駅前広場の整備については、本方針素案のアクションプラン5「祐天寺駅前広場の整備と利活用の推進」で「駅前広場の整備推進」を整備メニューに位置付けています。</p> <p>ご提案いただいたタクシーや荷さばきのスペース、一般車の駐停車の取扱いも含めて、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。</p>

整理番号	区分	意見内容	対応区分	検討結果
37	個人	<p>【駅前広場について】</p> <p>駅前広場の活用は、歴史的に「郊外住宅」であることを踏まえて、まずは歩行者・高齢者優先の、広場利用者の安心安全を優先したプランで、優先順位を作るべき。 具体的な「交番の位置」や「汚いトイレ」よりも、広場利用者に「街の安心安全」意識を印象づける象徴として、駅前広場は活用されるべきでしょう。</p> <p>駅前広場の活用は、まずは歩行者・高齢者優先の、住民優先の「みどりの町づくり」の意志にターゲットを絞ったプランで、優先順位を作るべきでしょう。</p> <p>交番・祐天寺・税務署、商店案内図、ブロック塀、禁煙エリア告知（駅前ファミマ喫煙所の案内）、救急対策（AED設置場所案内）、ヘルプカードの配布といったマーク・シグナルは、「安心安全の街」を計画して、はじめてそのPRメニューになるわけで、目の前に具体的に展開できていない「バリアフリー」や「無電柱化」といったキーワードをならべて「歩いて楽しめる街づくり」といわれても、毎日広場を利用して生活する地域住民には、観光公害の言葉がよぎるぐらいで、なんの意味もなく、言葉を失うだけ。</p> <p>駅前広場を、イベント会場にしたいという構想があるそうだが、札幌や宇都宮の駅前空間では、指定管理者によるイベント開催で成果をあげているが、毎日の乗降客が3万人程度の祐天寺駅の狭い駅前広場は、まずは「生活の場としての住宅地」としての「安心安全」を納得させる「顔」が優先すべき。イベント会場や観光地としての側面は、結果として付随してくれば拒まないレベルで、わざわざその優先順位を高くする計画には、賛成できない。</p> <p>祐天寺駅前広場と祐天寺をつなぐ観光コースを創設することで、政府の補助金が当て込んでいるのであれば、政府は、ハード整備には金を出しても、ソフト整備には資金を出にくい性質がある。しかも、最近、国土交通省は、「人の賑わい広場の創設のハード面支援」に政策を変えてる。 「住民中心の広場活用」の計画さえ整えば、そこにつながるルートのバリアフリーや無電柱化の経費には、国は支援しやすいはず。</p> <p>国は、今「地方創生」に力をいれていて、無名の地方都市の「街の創生」というのは、こうした国の方針に従うことで、経費を作り、国の方針に従うことで、知名度をあげて、ソフト面を維持する戦略が必要。100年間郊外住宅地を守り続けてきた「都心の田舎町・祐天寺駅前」は、まさにこの政府の「地方創生」政策を利用する環境とタイミングにいる。</p> <p>中目黒や祐天寺の盆踊りでは、「道で芸能人に会える」ことを期待した若者でにぎわうようですが、目下のところ、はじめから終始「私鉄沿線住宅地」という意識に慣れ親しんできた祐天寺駅前の住民は、そうした賑わいは、観光公害に近い捉え方でいて、駅前の若い商店主は、「坂があるお陰で、祐天寺商店街は中目黒化してない落ち着きがある」と、考えている。</p> <p>これを「一部の意見」で、「雑踏化を望む声もある」と考えることが、計画案が総花的になって、広場開発計画の優先順位がつかなくなっている理由と、私は見ている。</p> <p>現状において、祐天寺駅前には、1日の乗降客が3万人で、中目黒駅の1日平均23万人の乗降客と比べても、祐天寺駅前が雑踏化する条件は、テナントや買い物客の規模から見ても、ない。</p> <p>祐天寺駅前に雑踏を望む声は、駅前から200m離れれば、住宅地になる祐天寺駅前での生活体験が乏しい、祐天寺商店街の歴史と住民の意識を知らないひとの見解と言わざるを得ない。</p> <p>「多様な歴史」というなら、「園芸農家の家業をまもる駅前の巨大な庭石」が、上目黒3丁目の商店街化を止めて、祐天寺の住宅街を維持した歴史を尊重すべきでしょう。</p> <p>なんであれ、駅前広場と近隣500m圏内のエリアマネジメントは、災害時には「共生共助」できるような、防災防災対策を中心にした、従来の静かな住環境が保障されるべきでしょう。そのシンボルである「駅前広場」は、通勤・通学・客や住民の「歩行の安全安心」を最優先にしている「街づくりの顔」を象徴する必要があるでしょう。</p> <p>そしてその「駅前広場」の維持活動は、世代間交流のチャンスをひろげることを目的にした、住民の生活の質的向上に益する必要があるでしょう。</p> <p>ただでさえ狭い駅前広場を、広場利用者に有効活用してもらうためには、幅広い住民意見の集約が必要ですが、「商業的活性化」というイメージは、「沿線住宅地」の記憶が濃い住民には、なじまないでしょう。むしろ「人の安心安全な歩行空間の賑わい」創出が、結果として商業的活性化につながるはず。</p>	4	<p>静かな住宅地と駅前商店街がバランス良く調和し、共存しているのが祐天寺駅周辺地区の魅力と考えております。駅前広場については、安全で快適な歩行者優先の交通形式を前提として考え、本方針素案のアクションプラン5「祐天寺駅前広場の整備と利活用の推進」で「駅前広場の整備推進」を整備メニューに位置付けています。</p> <p>ご提案いただいた内容は、整備メニューの実施段階で、参考にさせていただきます。</p>

整理番号	区分	意見内容	対応区分	検討結果
38	審議会	【駅前広場について】 ロータリーがあんなに広くて良いのか。ロータリーを小さくしても良いのではないかと。平気で周りに違法駐車している人がいるので、交通の便が悪くなっている。	2	ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン5「祐天寺駅前広場の整備と利活用の推進」で「駅前広場の整備推進」を整備メニューに位置付けています。 ご提案いただいたロータリーの整備内容については、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。
39	個人	【祐天寺駅通りについて】 祐天寺駅通りは常に交通量が多く、危険を感じる。子ども・高齢者の死傷事故がいつおきてもおかしくないと思う。セットバック義務化・一方通行化・歩行者天国化を含めて強力的に検討を進めて欲しい。	2	ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン6「祐天寺駅通り等における歩行者優先の交通環境の確保」で「一方通行など、交通規制の検討」を整備メニューに位置付けています。 ご提案いただいた内容は、整備手法も含めて整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。
40	個人	【祐天寺駅通りについて】 駒沢通りから駅への道路が狭隘で、バス、自動車、オートバイ、自転車、人などで事故の危険性は減らず、この点をまず、住民、駅利用者、通勤、通学者などの関係者で調整、整理する必要があると思う。	2	ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン6「祐天寺駅通り等における歩行者優先の交通環境の確保」で「祐天寺駅通り等無電柱化に向けた検討」などを整備メニューに位置付けています。 ご提案いただいた内容は、検討体制も含めて整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。
41	個人	【無電柱化について】 駅前通りの無電柱化を進めるとあるが、ある程度スケジュールの見通しは立っているのか。	4	現在、区は効率的・効果的に無電柱化を進めるため、無電柱化計画の策定に取り組んでいます。計画では、優先的に無電柱化を進める路線を選定し、短期計画を示す考えです。 本方針素案のアクションプラン6「祐天寺駅通り等における歩行者優先の交通環境の確保」で「祐天寺駅通り等無電柱化に向けた検討」を整備メニューに位置付けています。 具体的な事業のスケジュール等は、本方針素案の「整備優先度の考え方」や「整備の進め方」を踏まえ、来年度策定予定の整備計画で検討していきます。
42	個人	【無電柱化について】 都が進める無電柱化が、どのように反映されているかが分からない。 アクションプラン5、6で、商店街・バス通り等のみ検討とあるが、都内他地区に先駆け過密・狭小道路の多い当地区が、表通りだけではなく、一本裏の住宅地も含め町ぐるみで無電柱化を進めては如何だろうか。 時間や費用はかかるが、地下埋設が前提であり、送電ルート変更で裏通りへの単なる電柱移設となることには断固反対する。	4	現在、区は効率的・効果的に無電柱化を進めるため、無電柱化計画の策定に取り組んでいます。計画では、優先的に無電柱化を進める路線を選定し、短期計画を示す考えです。事業実施の際は、地下埋設を基本に行っていく考えです。 本方針素案のアクションプラン6「祐天寺駅通り等における歩行者優先の交通環境の確保」で「祐天寺駅通り等無電柱化に向けた検討」を整備メニューに位置付けています。 ご提案いただいた内容は、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。
43	個人	【無電柱化について】 アクションプランであれば、もう少し具体性があると良い。それを踏まえて、無電柱化は大通りだけでなく、まち全体で取り組んでほしい。従来、電柱を表通りからは無くして裏の細い道の方に電柱を移す方法もあるが、地下埋設の無電柱化をお願いしたい。	4	現在、区は効率的・効果的に無電柱化を進めるため、無電柱化計画の策定に取り組んでいます。計画では、優先的に無電柱化を進める路線を選定し、短期計画を示す考えです。事業実施の際は、地下埋設を基本に行っていく考えです。 本方針素案のアクションプラン6「祐天寺駅通り等における歩行者優先の交通環境の確保」で「祐天寺駅通り等無電柱化に向けた検討」を整備メニューに位置付けています。 ご提案いただいた内容は、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。

整理番号	区分	意見内容	対応区分	検討結果
44	個人	<p>【無電中化について】</p> <p>半径500メートルの安全で快適な歩行者優先の交通環境の形成の案に大賛成だが、素案では不足している。</p> <p>短期的(3年以内)に、「無電柱化に向けた検討」対象の幹線道路、主要経路は、すべて無電柱化してほしい。</p> <p>中期的(6年程度以内)に、避難所に通ずる区道を、狭あい道路も含めて、無電柱化してほしい。避難所の周囲、約150メートル圏内を急ぎ無電柱化すべき。</p> <p>長期的(10年から12年以内)に、駅周辺の半径500メートル以内を、すべて無電柱化してほしい。</p> <p>23区内では、例えば港区浜松町2丁目のように、幹線道路だけではなく商業や住宅の狭あい道路までエリア内をすべて無電柱化した。祐天寺は目黒区の中でもモデル地区として立候補し、面でも無電柱化して、減災・防災だけではなく、明るく景観のよい街の広告に</p>	4	<p>現在、区は効率的・効果的に無電柱化を進めるため、無電柱化計画の策定に取り組んでいます。計画では、優先的に無電柱化を進める路線を選定し、短期計画を示す考えです。事業実施の際は、地下埋設を基本に行っていく考えです。</p> <p>本方針素案のアクションプラン6「祐天寺駅通り等における歩行者優先の交通環境の確保」で「祐天寺駅通り等無電柱化に向けた検討」を整備メニューに位置付けています。</p> <p>ご提案いただいた内容は、整備メニューの実施段階で、参考にさせていただきます。</p>
45	個人	<p>【歩行空間の置き看板等について】</p> <p>特に祐天寺駅通りの路側帯だが、近年新しく出店しているお店に多いのだが、歩道に看板やその他、店のものを置いているお店が目立つ。</p> <p>お子さんやお年寄りがそこを通過するとき、それを避けて車道を通らなくてはならず大変危険である。区の方から指導は出来ないのか。</p> <p>それに伴い、将来の電柱の地中化を希望する。</p> <p>いつか自転車を含む車両との接触事故が発生してしまう。</p>	4	<p>ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン6「祐天寺駅通り等における歩行者優先の交通環境の確保」で「歩行の支障となる、商品等のはみ出しへの啓発指導」や「壁面後退など安心して買い物できる街並みルールづくりの推進」及び「祐天寺駅通り等無電柱化に向けた検討」を整備メニューに位置付けています。</p> <p>区でも商店街や警察と一緒に道路の適正利用普及啓発を目的とし、各商店街のパトロールを定期的の実施し、少しずつですが、ご協力いただいています。</p>
46	個人	<p>【高齢化社会に対応した交通について】</p> <p>現在、高齢者が使う椅子型の小さなショッピングカートがある。これから高齢社会が進む上で、さらに発展して街の中に高齢者が一人で外出できる街づくりを考える必要があると思うが、そのような交通の捉え方はどのようにお考えか。</p>	4	<p>ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン6「祐天寺駅通り等における歩行者優先の交通環境の確保」で「交通バリアフリーの推進」を整備メニューに位置付けています。</p> <p>高齢者が一人で外出できる街づくりについては、整備メニューの実施段階で、参考にさせていただきます。</p>
47	個人	<p>【駒沢通りの歩行者空間について】</p> <p>駒沢通り沿い歩道の件だが、数年前にスーパーマーケットが開店した為、歩道を自転車で通り過ぎる人が多くとても危険である。歩道を広くする事は出来ないだろうが、せめて街路樹を撤去するなど、歩行者の安全を考えていただけませんか。</p>	3	<p>駒沢通りは都道で管理は東京都になるため、東京都に伝達します。</p>
48	個人	<p>【交通規制について】</p> <p>学芸大学駅は自転車も自動車も時間規制がある。それはできないか。</p>	4	<p>ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン6「祐天寺駅通り等における歩行者優先の交通環境の確保」に「一方通行など、交通規制の検討」を整備メニューに位置付けています。</p> <p>ご提案いただいた内容は、整備メニューの実施段階で、参考にさせていただきます。</p>
49	団体等	<p>【自転車の走行環境について】</p> <p>これ以上祐天寺駅通りの交通量を増やす施策は安全性に問題があり、自転車の通行整備には祐天寺駅通りは外して検討すべきと考えます。</p>	4	<p>ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン6「祐天寺駅通り等における歩行者優先の交通環境の確保」で「祐天寺駅通り等無電柱化に向けた検討」や「一方通行など、交通規制の検討」を整備メニューに位置付けています。</p> <p>ご提案いただいた内容は、整備メニューの実施段階で、参考にさせていただきます。</p>

整理番号	区分	意見内容	対応区分	検討結果
50	個人	<p>【放置自転車について】 <駅前ロータリーの放置自転車の是正について> 現状、カレー屋の東側に、概ね10台～11台の駐輪があり、道路の車両・歩行者の通行の妨害となっている。 祐天寺駅周辺の放置自転車は、駅周辺の駐輪場増設により、以前より相当減少したが、ここだけが未だに残っております。 駐輪場へも誘導するための「看板」を設置してほしい。(現状のカレー屋の北側に設置のものと同一のもの。)</p>	4	<p>ご意見の趣旨については、本方針素案のアクションプラン7「自転車の走行環境や利用環境・マナーの向上」で「駐輪場の利便性向上」を整備メニューに位置付けています。 ご提案いただいた内容は、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。</p>
【整備の方針4】住民主体の街づくりの展開				
51	個人	<p>【エリアマネジメントについて】 エリアマネジメントは、この街に関わっている人達が、深く、なるべく多く関わった方が良いと思う。素案に空家の活用とあるが、土地を所有している祐天寺さんはこの計画にどのように関わっているのか。東急電鉄と祐天寺は街を考えていく上では非常に大きな関係者であり必ず参加してもらわなければならない。</p>	3	<p>祐天寺や東急電鉄は、街づくり懇談会にご参加いただいています。 引き続き調整、連携していきます。</p>
52	個人	<p>【住民主体の街づくりの展開について】 これが極めて重要だと感じている。 いつまでもトップである区に依存する形ではなく、自ら運営していける組織にしていくことが大切であることは計画にある通りだと本当に思う。 また、祐天寺にはチェーン店も入ってきたが、個人商店は販促が上手とはいえ、どうしても不遇を嘆いている状態が続いていると思う。この機会に広く声がけをおこない、主体的に意見を述べ、対話と協調のうえで施策に落とし込んでいけるよう、また区を始め関係者の費用負担ができるだけ軽減されるよう、書かれている通り商店街に対する助成金・補助金を申請していく他、販促やイベント運営をする会社が提案できる「祐天寺の街づくりといえここが窓口」を明確に決定する必要がある。 また各施設・店舗に対しても積極的に自身で助成金・補助金を申請していく攻めの姿勢が大切なので勉強会や説明会などをおこない、ハンズオン形式で申請書類を書いてみる講座などが必要ではないか。</p>	4	<p>ご提案いただいた住民主体の街づくりについては、本方針素案のアクションプラン8「地域主体の活動強化とエリアマネジメント活動への展開」の実現に向けて、参考にしていきます。</p>
53	個人	<p>【地域主体の活動強化とエリアマネジメント活動への展開について】 アクションプラン8において具体的にどんな組織が存在し、どのエリアの何を現在担っているのかを存じ上げない(今後関わりたいと思ってもしこの誰にアクセスすれば良いか分からない)。区の計画から地域に引き継ぐ際に、どんな組織があるのか情報を取りまとめで欲しいと感じた。</p>	4	<p>ご提案いただいた地域団体の情報交換については、本方針素案のアクションプラン8「地域主体の活動強化とエリアマネジメント活動への展開」の実施段階で、参考にしていきます。</p>
その他				
54	個人	<p>【計画の具体化について】 推進、強化、検討等の文言が多く、アクションプランとしては実現イメージの弱い文章となっている。 既に整備構想は策定されており、行政としてももう少し力強い表現の実行計画案とすべきと思う。</p>	4	<p>具体的な事業のスケジュールや整備主体を、ご指摘の意見を参考に来年度策定予定の整備計画で示していきます。</p>

整理番号	区分	意見内容	対応区分	検討結果
55	個人	【計画の具体化について】 整備方針は4項目など素案で挙げられてるが、具体策が良く見えない。もっと議論を重ねて「見える化」をお願いしたい。	4	具体的な事業のスケジュールや実施主体は、本方針素案の「整備優先度の考え方」や「整備の進め方」を踏まえ、ご指摘の意見を参考に来年度策定予定の整備計画で示していきます。
56	個人	【銀行跡地について】 三菱東京UFJ銀行が中目黒支店と統廃合され今年の3月15日で祐天寺支店が営業をしなくなる。後が何になるか分からないが、あの建物が建て替えられるのであれば、街の雰囲気も大きく変わると思う。どう変わるのか区としても把握して頂きたい。	6	土地建物利用に関する情報収集を行います。
第3章 実現に向けた方策				
57	議会	【街づくりの進め方について】 駅前交番や駅前広場、交通問題については、東急電鉄や警察が大きな役割を担っている。交通の専門家なども加えて、住民と話し合いや検討する場を設けること。	2	実現に向けた方策の「地域の歴史や文化を大切にしたテーマ別の街づくり」で、テーマ別に話し合いの場を設け、街づくりに取り組むとしています。
58	審議会	【交通事業者との連携について】 駅前周辺の整備は交通事業者との関連が深い。整備方針を作るにあたり交通事業者との関連はどうなっているのか。	6	交通事業者には、街づくり懇談会に参加いただいています。引き続き調整、連携していきます。
59	個人	【公共施設の活用について】 上目黒小、中央中学校、五本木小学校、目黒高校、守屋図書館、いこいの家、公園など(除く税務署)を各種、多用途スペースとして活用すべきと思う。	4	ご提案いただいた公の施設の多目的利用は、整備メニューの実施段階で、参考にしていきます。
60	個人	【街づくりの進め方について】 祐天寺駅周辺のみならず、中目黒駅、代官山、学芸大駅の広域エリアを再開発、活性化する大きな「区おこし」の発想で区が軸となり、東工大、東大など「学」を巻き込み、商店街、企業などの「産」も参加、さらに住民も生活者目線に加わり纏める努力をお願いしたい。	4	ご提案いただいた内容は、本方針素案のアクションプラン8「地域主体の活動強化とエリアマネジメント活動への展開」の実施段階で、参考にしていきます。
61	議会	【街づくりの進め方について】 掲げた4つの整備方針(①歴史と新しい文化が感じられる賑わいと個性あふれる商業地の形成、②みどり豊かで居心地良く安全・安心な住環境の形成、③駅前広場を中心とした安全で快適な歩行者優先の交通環境の形成、④住民主体の街づくり展開)をスローガンに終わらせることなく実現に向け、様々な立場の住民の声をきき押し進めていくこと。	2	地域住民や関係者との意見交換の場を設け、4つの整備の方針実現に向けて取り組んでいきます。
62	個人	【駅周辺の測量について】 来年度、測量の予算を取る準備をされているということだが、駅前広場だけでなく、本通りまで実施してはどうか。	4	具体的な事業のスケジュール等は、本方針素案の「整備優先度の考え方」や「整備の進め方」を踏まえ、ご指摘の意見を参考に来年度策定予定の整備計画で定めていきます。
63	団体等	【街づくりの法的優先度について】 建築基準法とまちづくりとの整合性はどのようにとるのか。優先度はどちらか。	6	建築基準法は、個別の建物の新築や建替等の際に守る必要がある事項です。街づくりは、建築基準法に加えて、地区計画や地域のルールなどを策定し、それに合わせて建替などを進めていきます。例えば栄通り商店街では地区計画を策定し、壁面の部分や、1階部分の用途などを決めています。